

# 総務常任委員会の記録

(町民課)

招 集 年 月 日	令和7年3月4日 (火)
招 集 の 場 所	松野町議会議場
開 会	3月5日 (水) 午前9時56分
閉 会	同 上 午後10時37分
出 席 委 員	山田 寛二、安西 博文、赤松 紀幸、加藤 康幸、森岡 健治、 山石 恭助、山崎 匡
欠 席 委 員	
付議事件説明 のため出席 した者の職氏名	町長 坂本 浩、副町長 八十島 温夫、 課長 芝 吉彦、課長補佐 矢野 誠一、課長補佐 浦田 良香、 係長 岩城 洋子、係長 倉田 登史、係長 有馬 宗佑
職務のため出席 した者の職氏名	議会事務局長 森本 秀行、書記 岡崎 智恵子
付 議 事 件	1 議案第24号「令和7年度松野町一般会計予算について」 2 議案第25号「令和7年度松野町国民健康保険特別会計予算に ついて」 3 議案第29号「令和7年度松野町後期高齢者医療保険事業特別 会計予算について」

山田委員長	<p>議案第24号「令和7年度松野町一般会計予算」、町民課所管分の審査を行います。</p> <p>担当課長に説明を求めます。</p>
芝課長	<p>(業務計画説明)</p> <p>議案第24号、令和7年度松野町一般会計予算中、歳入該当分、歳出2款総務費、3款民生費町民課所管分についてご説明いたします。</p> <p>はじめに歳出予算から説明いたします。予算書51ページをご覧ください。</p> <p>2款2項1目税務総務費は、前年対比102万7千円減額の1,517万8千円で、固定資産評価審査委員3名の報酬、職員2名の人件費、関係する需用費、委託料のほか、所属する各団体の負担金を計上しております。減額の主な要因は、人件費は増となっておりますが、宅地評価算定基準用及び地籍図訂正用の図面作成委託料145万9千円が実績等を勘案し皆減したことによるものです。</p> <p>52ページをご覧ください。</p> <p>2目賦課徴収費は、前年対比518万2千円増額の1,307万3千円で、賦課徴収業務に係る旅費、需用費、委託料、使用料のほか、愛媛地方税滞納整理機構負担金、地方税電子化協議会会費、軽自動車税に係る負担金や交付金等を計上しております。</p> <p>増額の主な要因は、令和8年1月1日を基準日とする固定資産税の令和9年度評価替えのための不動産鑑定委託料406万5千円の増、軽自動車システムと収納システムの改造委託料85万1千円の増、地方税電子申告システム使用料39万1千円の増によるものです。</p> <p>53ページをご覧ください。</p> <p>3項1目戸籍住民基本台帳費は、前年対比508万7千円増額の2,500万9千円で、職員1名分の人件費、窓口業務に必要な需用費、役務費、委託料の他、所属する団体等の負担金を計上しております。増額の主な要因は、戸籍の振り仮名法制化に伴う郵送料、システム改造委託料、通知書印刷業務委託料等553万3千円の増、戸籍総合システム使</p>

用料83万2千円の増、キャッシュレス決済導入に伴うクレジットセンター使用料、端末購入費14万1千円の増、1月20日より開始しているコンビニ交付に係る発行利用料と運用負担金45万4千円の増、戸籍保管用金庫購入事業の完了に伴う164万8千円の減となっております。

57ページをご覧ください。

3款1項1目社会福祉総務費は、前年対比52万1千円減額の1億883万1千円で、職員3名分の人件費と関係する需用費、民生児童委員協議会や社会福祉協議会の活動を支援する補助金、国民健康保険特別会計繰出金を計上しております。減額の主な要因は、人件費の増と、民生児童委員一斉改選に伴う経費の増、人件費の増に伴う社会福祉協議会補助金の増が200万円余りありますが、国民健康保険特別会計繰出金が247万8千円減となったことによるものです。

58ページをご覧ください。

2目国民年金事務費は、前年対比67万9千円増額の592万5千円で、職員1名分の人件費、関係する事務費を計上しております。増額の主な要因は、人件費の増額によるものです。

61ページをご覧ください。

5目人権同和対策費は、前年対比8万8千円増額の1,116万8千円で、差別撤廃・人権擁護審議会委員報酬や一般職1名の人件費、各集会や研修等の旅費・需用費のほか、人権団体や保護司会等への補助金を計上しております。増額の主な要因は人件費の増によるものです。

62ページをご覧ください。

6目隣保館費は、前年対比1億3,929万9千円増額の1億6,526万5千円で館長2名と主事2名の人件費及び各種教室や施設の維持管理に係る経費を計上しております。増額の主な要因は、森の国ふれあいセンターで実施していた放課後児童クラブが、新たな施設の完成に伴い移転するため減額となりますが、松野町隣保館の改築と備品購入に係る予算1億4,800万円あまりが増額となったことによるものです。

松野町隣保館は、建設後49年が経過し、経年による劣化や施設の耐

震性に問題があり、有利な補助金や起債を獲得し事業を実施しようとするものです。事業完了後は、地域でのにぎわいや活力ある事業の展開を目指すほか、地域の防災拠点施設としての位置づけも視野に入れた施設として運営して参りたいと考えております。

64ページをご覧ください。

8目後期高齢者医療保険事業費は、前年対比18万9千円減額の9,836万3千円で、10節需用費では健康診査に係る消耗品費や医薬材料費を、11節役務費では郵送料等通信運搬費と医療機関からの情報提供料、12節委託料では健康診査委託料、13節使用料ではウェブ予約システム使用料、18節負担金補助及び交付金では広域連合への療養給付費負担金、はり・きゅう施術補助金を、27節繰出金では特別会計の事務費分と保険基盤安定分の繰出金を計上しております。

65ページをご覧ください。

3款2項1目児童福祉総務費は、前年対比72万3千円減額の7,418万3千円で、職員1名分の人件費、関係する事務の需用費、役務費と、18節負担金補助及び交付金では、これまでの事業に加え、県の補助要綱が改正された出産世帯応援事業補助金や1月より供用が開始された病児保育事業の共同運営費負担金を計上しております。19節扶助費では、子ども医療費給付金と児童手当給付金をそれぞれ計上しております。新規事業の病児保育や改正された出産世帯応援事業、児童手当給付金はそれぞれ増額しておりますが、昨年度実施した子ども・子育て支援事業計画策定委託料や児童手当システム改造委託料959万1千円が皆減しておりますので前年対比は減額となっております。

66ページをご覧ください。

2目母子福祉費は、前年対比2万1千円減額の321万6千円で、ひとり親家庭医療費の事務に関する経費や母子寡婦福祉協議会補助金、19節扶助費ではひとり親家庭医療費給付金、20節貸付金では母子・父子家庭小口資金貸付金をそれぞれ計上しております。

3目保育所費は、前年対比715万8千円増額の1億3,053万1

千円で、園長1名、保育士18名・栄養士1名・調理員4名・保育補助3名の計27名の人件費と施設の維持管理のほか、保育事業を行うための経費を計上しております。

増額の主な要因は、事業等については実績により減額調整しておりますが、人件費の増と園庭の大型遊具が経年劣化による腐食等により使用不能となっており、新たに大型遊具等を設置するための実施設計委託料を計上したことによるものです。

69ページをご確認ください。

4目児童福祉施設費は、前年対比674万2千円増額の773万2千円で、4月より新たに開設される「森の国児童センター」を管理運営する会計年度任用職員の人件費と施設管理や事業展開に係る需用費、役務費、委託料、使用料をそれぞれ計上しております。

この事業に係る財源は、隣保館運営費補助金から子ども・子育て支援事業交付金を新たに活用し運営する初年度であり、適切な施設運営と財源獲得に向けて対応したいと考えております。

70ページをご覧ください。

3項生活保護費、4項災害救助費については、科目存置としてそれぞれ千円を計上しております。

続いて歳入の説明をいたします。予算書13ページをご覧ください。

1款町税は、近年の実績を勘案した収納率を乗じて、1項町民税は、前年対比95万1千円増額の1億469万9千円、2項固定資産税は、前年対比98万3千円減額の1億3,933万3千円、3項軽自動車税は、前年対比36万円増額の1,759万円をそれぞれ計上しております。

そのほか、関係する施設の利用料や使用料、負担金のほか、制度化された国・県の補助により受け入れる各種負担金、補助金、交付金、委託金等をそれぞれ計上しております。

また、隣保館改築事業等大型事業については、過疎債や緊急防災・減災事業債等有利な起債を活用し財源の確保に努めております。

山田委員長	<p>以上、議案第24号、令和7年度松野町一般会計予算中、歳入該当分、歳出2款総務費、3款民生費町民課所管分について説明いたしました。</p> <p>よろしくご審議いただき、ご承認賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>担当課長の説明が終わりました。</p> <p>委員からの質問を許します。</p>
山石委員	<p>先ほど出ておりましたシルバー人材の件なんですが、進捗状況はどうなってるかちょっとお尋ねします。</p>
芝課長	<p>令和6年度より社会福祉協議会、それと保健福祉課、町民課、各2名ずつが参画した検討会を立ち上げました。</p> <p>令和6年度は検討会を3回と、鬼北町のシルバー人材センターに視察を1回行かせていただきました。その上でシルバー人材センターを立ち上げるための方法や予算仕組み、関係する法令等を勉強させていただいたのが現状でございます。</p> <p>今後、松野版のシルバー人材センターということで、より地域にマッチした仕組みを考えるため検討を進めてたいと考えております。</p>
山石委員	<p>町民から、シルバー人材を当てにしている人がかなりおいでるので、できたら早く立ち上げてもらいたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
山崎委員	<p>放課後児童クラブの運営費が予算に計上されてるんですけども、4月からの運営ということになると思うんですけど、人的な部分も含めて運営体制というか、どういう形で運営されるのかもうちちょっと詳しく教えていただきたらと思います。</p>
芝課長	<p>4月から運営する放課後児童クラブにつきましては、現在、有資格者2名の確保はできております。あと補助員として1名を現在、募集をかけているところではございますが、最初は春休みからの開始となりますので、通常であれば3時から6時までの開設となるんですが、朝から晩までということになりますので人員が足りない状況でございますが、昨年度もそのような状況のときには、いろいろな方面にお願いして、そのタイミングだけ勤めていただける方を募集しながら対応</p>

山田委員長	<p>しておりますので、現在、そちらの確保のほうをしている状況でございます。</p> <p>他にありませんか。</p> <p>質問が無いようであれば、採決に移ります。</p> <p>ただいま審査しております、議案第24号について、原案のとおり可決すべきものと決定することに、ご異議ありませんか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
山田委員長	<p>賛成全員です。</p> <p>したがって、当委員会は、議案第24号「令和7年度松野町一般会計予算」、町民課所管分については原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。</p>
山田委員長	<p>続きまして、議案第25号「令和7年度松野町国民健康保険特別会計予算」の審査を行います。</p> <p>担当課長に説明を求めます。</p>
芝 課 長	<p>議案第25号、令和7年度松野町国民健康保険特別会計予算についてご説明いたします。</p> <p>令和7年度松野町国民健康保険特別会計の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ5億3,780万円を計上しております。</p> <p>はじめに、歳入予算の説明をいたします。</p> <p>予算書8ページをご覧ください。</p> <p>1款1項1目一般被保険者国民健康保険税は、前年対比218万6千円減額の5,770万円で、1節医療給付費分、2節後期高齢者支援金分、3節介護納付金分の各現年課税分については、過去3年の収納率を勘案して調定見込額の96%を、4節医療給付費分、5節後期高齢者支援金分、6節介護納付金分の各滞納繰越分については、過去3年の最も低い収納率を用い、調定見込額の30%を計上しております。</p> <p>2目退職被保険者等国民健康保険税は、前年対比3千円減額の1万7千円で、現年課税分の医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分については、退職医療制度の廃止により計上せず、1節医療給付費分、</p>

2節後期高齢者支援金分、3節介護納付金分の各滞納繰越分について調定見込額を計上しております。

2款1項1目督促手数料、次のページの3款1項1目災害臨時特例補助金、2目社会保障・税番号制度システム整備費補助金は、科目存置の千円を計上し、4款1項1目保険給付費等交付金は、前年対比289万3千円減額の4億1,779万6千円で、療養給付費等の見込や県に指示された額により計上しております。

5款1項1目利子及び配当金は、前年対比20万6千円増額の25万4千円で、財政調整基金の預金利子を計上しております。

10ページをご覧ください。

6款1項1目寄附金は科目存置の千円を、7款1項1目一般会計繰入金は、前年対比247万8千円減額の5,898万円で、職員給与費、財政安定化支援事業、出産育児一時金、保険税軽減分、保険者支援分、未就学児均等割保険税分、産前産後保険税分等の財源として一般会計からの繰り入れ額を計上しております。

11ページをご覧ください。

2項1目財政調整基金繰入金は、目存置の千円を、8款1項1目繰越金は、前年対比584万4千円減額の304万円で、前年度繰越見込額の範囲内で財源調整を行うものです。

9款1項1目延滞金、2目過料、次のページの2項1目預金利子、3項1目第三者納付金、2目返納金、3目雑入についても科目存置としております。

以上、歳入合計は前年対比1,320万円減額の5億3,780万円を計上しております。

続いて、歳出予算の説明をいたします。予算書13ページをご覧ください。

1款1項1目一般管理費は、前年対比124万4千円増額の1,327万1千円で、職員1名分の人件費、旅費、事務事業に必要な需用費や役務費、システム保守等の委託料、複写機やシステムの使用料、利用シ

システムや国保連合会への負担金を計上しております。増額の主な要因は、14ページの国保連合会ネットワークを活用した国保事業報告システム開発負担金121万5千円によるものです。

2目連合会負担金は、前年とほぼ同額の52万6千円、2項1目賦課徴収費も前年とほぼ同額の843万円で、職員1名の人件費、旅費を計上しております。

次のページの3項1目運営協議会費は、前年同額の16万円で、委員12名の報酬を、年2回開催した場合の予算を計上しております。

15ページから18ページまでの、2款保険給付費は、退職医療制度の廃止に伴い該当科目の予算計上を行わないため、その科目を除いた前年同額の4億1,172万3千円で、令和6年度実績見込みを基にそれぞれ算出しております。

18ページから19ページの、3款国民健康保険事業費納付金についても、退職医療制度の廃止に伴い該当科目の予算計上を行っていませんが、前年対比1,354万9千円減額の8,847万6千円で、県の試算により予定されている医療給付費分、後期高齢者支援金等分、介護納付金分をそれぞれ計上しております。

19ページをご覧ください。

4款財政安定化基金拠出金については、科目存置の千円、次のページの5款1項1目特定健康診査等事業費は、前年対比218万円増額の1,245万5千円で、保健指導に係る栄養士及び事務職員の報酬や、関係する需用費、役務費、委託料を計上しております。

増額の主な要因は、保健指導車の更新に係る備品購入費171万1千円によるものです。

21ページをご覧ください。

2項1目保健衛生普及費は、前年対比285万円減額の109万9千円で、多受診多剤対象者の訪問に係る保健師への報償費や関係する需用費、役務費、委託料を計上しております。

減額の主な要因は、重複・多剤服薬者通知等業務委託料287万1千

円を皆減したことによるものです。

6款1項1目財政調整基金積立金は、前年対比20万6千円増額の25万4千円で、歳入5款で受け入れた財政調整基金の預金利子を基金に積み立てるため計上しております。

22ページをご覧ください。

7款1項1目直営診療施設勘定繰出金は、科目存置の千円を、中央診療所特別会計への繰出金として計上しております。

2項1目一般被保険者保険税還付金及び還付加算金は、前年同額の31万円を、2目保険給付費等交付金償還金についても科目存置の千円を計上しております。

4目その他償還金では、療養給付費等負担金償還金と普通調整交付金返還金を科目存置の各千円を計上し、次のページの8款予備費については、前年対比42万円減額の109万1千円を計上し、予算の調整をしております。

歳出合計、前年対比1,320万円減額の5億3,780万円を計上しております。

以上、議案第25号、令和7年度松野町国民健康保険特別会計予算について説明をいたしました。よろしくご審議いただき、ご承認賜りますようお願い申し上げます

山田委員長

担当課長の説明が終わりました。

委員からの質問を許します。

質問が無いようであれば、採決に移ります。ただいま審査しております、議案第25号について、原案のとおり可決すべきものと決定することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

山田委員長

賛成全員です。

したがって、当委員会は、議案第25号「令和7年度松野町国民健康保険特別会計予算」については原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

山田委員長	<p>続きまして、議案第29号「令和7年度松野町後期高齢者医療保険事業特別会計予算」の審査を行います。</p> <p>担当課長に説明を求めます。</p>
芝課長	<p>議案第29号、令和7年度松野町後期高齢者医療保険事業特別会計予算についてご説明いたします。</p> <p>令和7年度松野町後期高齢者医療保険事業特別会計の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ、8,070万円を計上しております。はじめに、歳入予算の説明をいたします。</p> <p>予算書6ページをご覧ください。</p> <p>1款1項1目特別徴収保険料は、前年対比126万円減額の3,564万9千円で、広域連合が算出した調定額を近年の収納実績を勘案して計上しております。</p> <p>2目普通徴収保険料は、前年対比147万3千円増額の1,198万3千円で、現年分は、広域連合が算出した調定額を近年の収納実績を勘案して計上し、過年度分は10万円を計上しております。</p> <p>2款1項1目証明手数料、2目督促手数料は、科目存置の1千円計上し、3款1項1目事務費繰入金は、前年対比10万7千円減額の645万8千円で、一般管理費分、広域連合納付金・事務費負担金分、予備費分をそれぞれ計上しております。2目保険基盤安定繰入金は、前年対比96万9千円減額の2,640万3千円で、広域連合の歳出した負担金の財源となります。</p> <p>7ページをご覧ください。</p> <p>4款1項1目繰越金、5款1項1目延滞金、2目過料についても、科目存置の1千円をそれぞれ計上しております。</p> <p>2項1目還付金は、前年同額の20万1千円、2目雑入についても科目存置の1千円計上しております。</p> <p>受託事業収入につきましては、その事業内容から、令和7年度より一般会計で計上するため皆減とし、以上、歳入合計は、前年対比490万円減額の8,070万円を計上しております。</p>

続いて、歳出の説明をいたします。予算書、9ページをご覧ください。

1款1項1目一般管理費は、前年対比1千円増の13万5千円を計上し、旅費、消耗品費や印刷製本費等需用費を、2項1目徴収費は、前年同額の2千円で、消耗品費や印刷製本費等需用費を各1千円計上しております。

2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金は、前年対比78万円減額の7,981万2千円で、広域連合が算出した負担金を計上しております。

下記のページをご覧ください。

3款1項1目償還金及び還付加算金については、前年同額の20万1千円で、還付金20万円、加算金1千円をそれぞれ計上しております。

4款1項1目予備費は、前年対比8万4千円減額の55万円を計上し、予算の調整を行っております。

保健事業費については、歳入でご説明したとおり、その事業内容から、令和7年度より一般会計で計上するため皆減とし、歳出合計は、前年対比490万円減額の8,070万円を計上しております。

以上、議案第29号、令和7年度松野町後期高齢者医療保険事業特別会計予算についてご説明いたしました。よろしくご審議いただき、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

山田委員長

担当課長の説明が終わりました。

委員からの質問を許します。

質問が無いようであれば、採決に移ります。

ただいま審査しております、議案第29号について、原案のとおり可決すべきものと決定することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

山田委員長

賛成全員です。

したがって、当委員会は、議案第29号「令和7年度松野町後期高齢者医療保険事業特別会計予算」については原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和7年4月24日

松野町議会総務常任委員会委員長 山田 寛二